

# 避難所となる公共施設等への 燃料備蓄の推進について

令和4年3月

経済産業省 関東経済産業局  
資源エネルギー環境部 資源・燃料課

# 災害時に備えた社会的重要なインフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金

## 令和4年度予算案額 37.5億円（42.0億円）

### 事業の内容

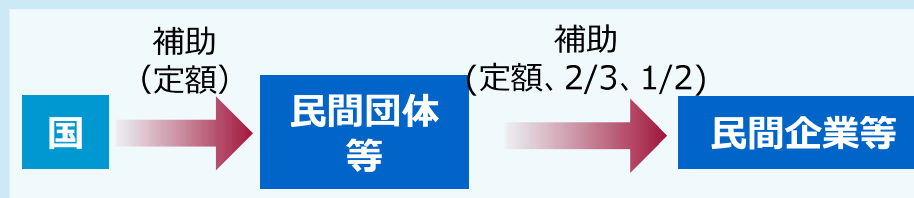
#### 事業目的・概要

- 災害時において、道路等が寸断した場合に、LPガス充填所やサービスステーション（SS）などの供給側の強靱化だけでは燃料供給が滞る可能性があることから、需要家側においても自家発電設備等を稼働させるための燃料を「自衛的備蓄」として確保することは、災害時における施設機能の継続を確実にする有効な方策です。
- このため、避難所や多数の避難者・避難困難者が発生する施設等の社会的重要なインフラへの燃料備蓄を推進すべく、LPガスタンクや石油タンク等の設置を支援します。

#### 成果目標

- 多数の避難者が発生する避難所等への導入を促進するため、社会的重要なインフラにLPガス・石油製品の「自衛的備蓄」を促し、災害対応能力の強化を目指します。

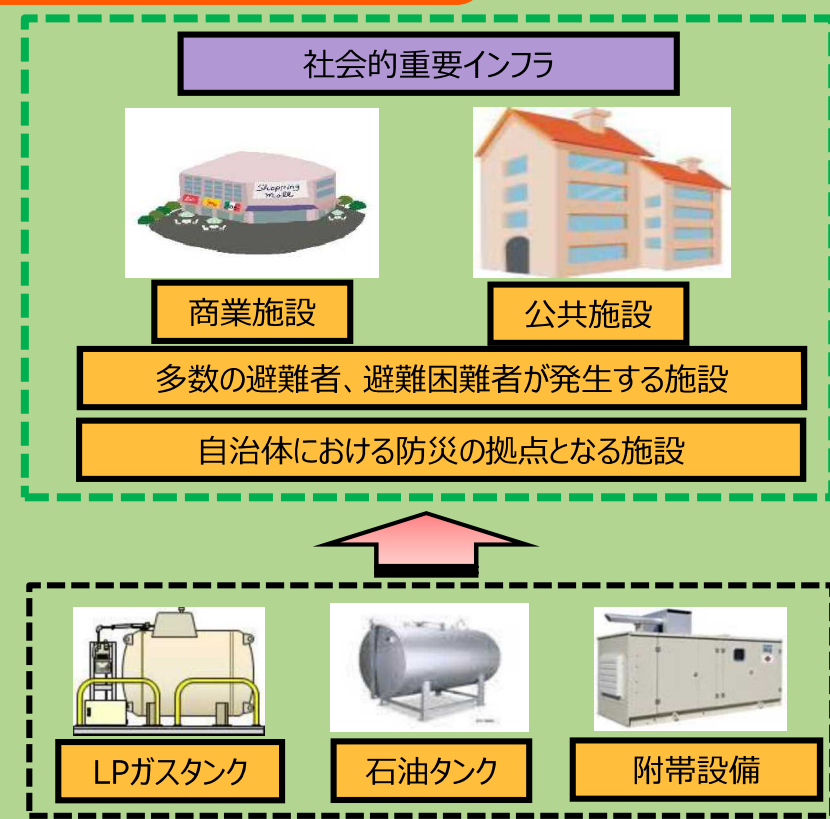
#### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



### 事業イメージ

分散型エネルギーであるLPガス・石油製品を利用した、LPガスタンク、石油タンク等の設置を支援します。

#### 需要家側への燃料備蓄の推進



# 災害時に備えた社会的重要なインフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金

令和3年度補正予算額 **32.4億円**

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 災害時において、道路等が寸断した場合に、LPガス充填所やサービスステーション（SS）などの供給側の強靱化だけでは燃料供給が滞る可能性があることから、需要家側においても自家発電設備等を稼働させるための燃料を「自衛的備蓄」として確保することは、災害時における施設機能の継続を確実にする有効な方策です。
- このため、避難所や多数の避難者・避難困難者が発生する施設等の社会的重要なインフラへの燃料備蓄を推進すべく、LPガスタンクや石油タンク等の設置を支援します。

### 成果目標

- 多数の避難者が発生する避難所等への導入を促進するため、社会的重要なインフラにLPガス・石油製品の「自衛的備蓄」を促し、災害対応能力の強化を目指します。

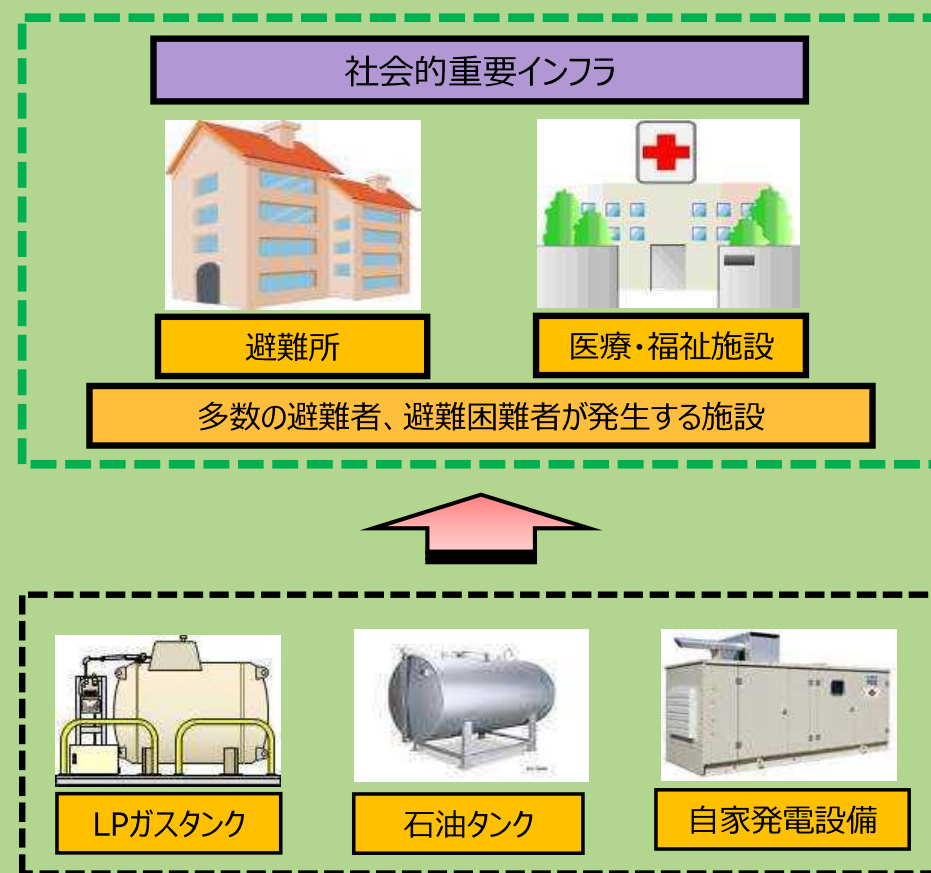
### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ

分散型エネルギーであるLPガス・石油製品を利用した、LPガスタンク、石油タンク、自家発電設備等の設置を支援します。

### 需要家側への燃料備蓄の推進



# 自衛的な燃料備蓄を促す支援制度（L P ガス）

## ○災害時に備えた社会的重要なインフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金 （石油ガス災害バルク等の導入に係るもの）

### 【補助制度概要】

- ・補助対象施設：①災害発生時に避難場所まで避難することが困難な者が多数生じる施設（医療・福祉施設等）  
②公的避難所（地方公共団体が災害時に避難場所として指定した施設）

⇒ 予算を超過する申請があった場合、以下の順番で採択します。

- ①公的避難所、指定避難所
- ②医療施設（入院施設があること）
- ③社会福祉施設（福祉避難所を優先する、次いで入所施設）

- ・補助対象設備：石油ガス災害対応バルク、L P ガス発電機、空調機器（G H P（ガスヒートポンプ空調機）等）、  
燃焼機器（調理機器、給湯器）、簡易スタンド等

- ・補助対象経費：設備購入費及びその設置工事費等

- ・補助率：1 / 2（中小企業者については2 / 3）

- ・補助金額上限：①バルク及び供給設備のみ：1 0 0 0 万円

※各一申請当たり

- ②バルク及び供給設備＋発電機又は空調機器又は燃焼機器等：3 0 0 0 万円

- ③バルク及び供給設備＋発電機及び空調機器を同時設置：5 0 0 0 万円

### 【問い合わせ先】

- ◆補助金申請の手続等について

一般財団法人 エルピーガス振興センター 助成事業室

TEL：03-6402-3626

<http://www.lpgc.or.jp/>（専用HP <http://saigaibulk.net/>）

- ◆補助制度について

資源エネルギー庁資源・燃料部石油流通課（液化石油ガス担当）

TEL：03-3501-1320（直通）

（注）当該制度概要等は令和3年度補正予算のもの。